

大隅地域感染症情報

2019年第41週報（10月7日～10月13日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症：1件	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○定点把握疾患の報告数

・鹿屋保健所管内の伝染性紅斑は先週に比べて減少しています。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			38週	39週	40週	41週	38週	39週	40週	41週	41週	40週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.75	0.25	1.63	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.85	3.87
RSウイルス感染症	-	-	1.20	1.60	2.20	0.80	2.00	1.33	1.00	0.67	0.75	2.78
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.20	0.00	0.40	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63	0.76
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.00	0.60	0.20	0.20	0.67	0.00	0.00	0.33	0.25	1.17
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	7.60	7.80	6.80	5.80	6.67	2.33	1.67	4.67	5.38	4.11
水痘	2.00/1.00	1.00	0.80	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.19
手足口病	5.00/2.00	-	0.60	0.60	0.20	0.00	1.33	4.00	5.67	1.33	0.50	2.20
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.80	1.00	1.20	0.40	0.00	0.33	1.67	0.33	0.38	0.91
突発性発疹	-	-	0.20	1.00	0.80	0.60	0.00	0.33	0.33	0.00	0.38	0.50
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.20	3.40	1.40	1.20	0.00	0.67	2.33	1.67	1.38	3.02
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.20	0.40	0.20	0.00	0.33	0.00	0.33	0.00	0.00	0.07
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	3.00	5.00	0.00						2.57
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	1	0	0	0	0	-	

■ 警報基準値以上

■ 注意報基準値以上

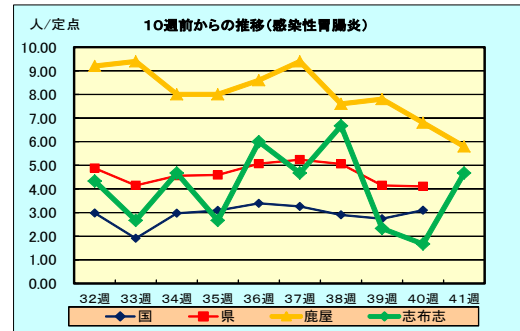
○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

感染性胃腸炎の発生状況は、
鹿屋保健所管内からは29名（定点当たり報告 5.80）の報告がありました。

志布志保健所管内からは14名（定点当たり報告 4.67）の報告がありました。

年齢別では、5歳及び10～14歳が最多でした。



※第41週は鹿屋・志布志のみ掲載

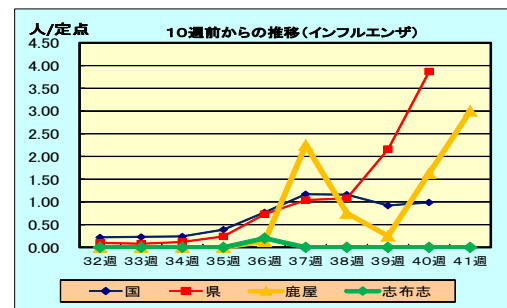
○インフルエンザについて

【 警報開始基準値 30.0, 警報終息基準値 10.0, 注意報基準値 10.0 】

インフルエンザの発生状況は、
鹿屋保健所管内からは24名（定点当たり報告 3.00）の報告がありました。

志布志保健所管内からは報告がありませんでした。

年齢別では、10～14歳が最多でした。



※第41週は鹿屋・志布志のみ掲載

正しい咳エチケットでインフルエンザに備えましょう

インフルエンザの主な感染経路の一つが、咳やくしゃみなどによる飛沫感染です。マスクをせずに咳やくしゃみをすると、ウイルスは2～3m飛ぶと言われています。「咳エチケット」を実践して、感染拡大を予防しましょう。

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



① マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。



② ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

ティッシュ:使ったらすぐにゴミ箱に捨てましょう。
ハンカチ:使ったらなるべく早く洗いましょう。



③ 袖で口・鼻を覆う

マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、袖や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。

こまめに手を洗うことでも病原体が拡がらないようにすることができます。